



2017年10月 第429号

スズキ労連

2017年
10月号

スズキ関連労働組合連合会
静岡県浜松市南区増楽町20
電話(053)447-3079 FAX.053-440-2838
発行人 武藤憲司
編集人 小松秀忠

2017年 スズキ労連労使会議 開催報告



2017年8月31日(木) 14:30~19:30に、グランドホテル浜松4Fスズキゲストハウスにて、会社側スズキ株式会社 鈴木俊宏社長他18名と、組合側スズキ労連 武藤会長他32名が出席し、2017年スズキ労連労使会議を開催しました。

①組合側代表あいさつ スズキ労連 武藤会長



スズキ労連 武藤会長

- ・私たち労働組合は、組合員が安全かつ心身ともに健康に過ごせる職場、そして企業の健全な発展と、雇用・労働諸条件の維持向上を目指し、会社施策に協力しながら、組合活動に取り組んでいる。これは私たち労働組合の土台であり、変わることはない。
- ・エンジンからモーターへのシフトあるいは、工場の更なる自動化は私達の雇用にも大きく影響を与える可能性がある。スズキグループとしても目指すべき姿を、本日以降、労使で共有させて頂く機会を持ちたいと思っているので、ご理解ご協力をお願いしたい。

②会社側代表あいさつ スズキ(株)管理本部長 山村常務

- ・スズキグループの昨年を振り返ると、連結決算で過去最高益となった。一方、燃費測定の問題では皆さんに大変ご迷惑とご心配をおかけした。
- ・国内営業については、小型車10万台というかねてからの目標が達成できた。引き続き目標を立てて取り組んでいくのでご協力をお願いしたい。
- ・本日は忌憚のない意見を頂いて、良い情報交換の場とした。



スズキ(株)管理本部長 山村常務

③スズキ(株)代表取締役社長 鈴木俊宏社長講話

- ・総括として改めて事業別の実績報告を頂いた。
- ・1年間を振り返ると市村産業賞 貢献賞をスズキの技術の若手が受賞するなど、大変多くの賞を受賞することができた。将来のパワートレイン技術への取り組みとして将来を見据えた先行開発を重視し、ロードマップを描いていく。モビリティという視点で見れば、スズキは四輪、二輪、船外機、セニアカーもあるのでスズキの良さを活かしたいと考えている。この1年、オートバイ普及に向けた活動として「バイクのふるさと浜松」をはじめ多くの2輪のイベントに参加してきた。今後も先頭に立ってポンポン(オートバイ)文化復活を発信していく など講話を頂きました。

スズキ(株)代表取締役
鈴木俊宏社長

④「今後の国内生産・海外生産の状況と今後のスズキグループの 取り組むべき課題」 スズキ(株)製造本部長 大石常務講演

- ・今期の生産状況については、国内四輪生産は前年を上回る見通しで、中長期的には、横ばいの状況が続く。海外四輪生産は、インドの生産拡大が見込まれている。
- ・国内二輪生産は横ばいの状況が続く。海外二輪はインドの販売が好調につき、増産対応をしていく。
- ・欧州や印でもEVへの時代という話が出ている中で、長期展望に立つと今のままの鍛造・熱処理・機械加工という生産工程ではその変化に対応できなくなる。
- ・製造部門・生産技術本部の部門目標に沿って、安全・品質・生産性を高めていかなければならない。安全はすべてに優先するので、労働災害、交通災害は労使で協力して未然防止の活動に取り組んでいく との講話を頂きました。



スズキ(株)製造本部長 大石常務

⑤スズキ労連の考えるWIN-WIN最適循環運動について スズキ労連 渡部事務局長

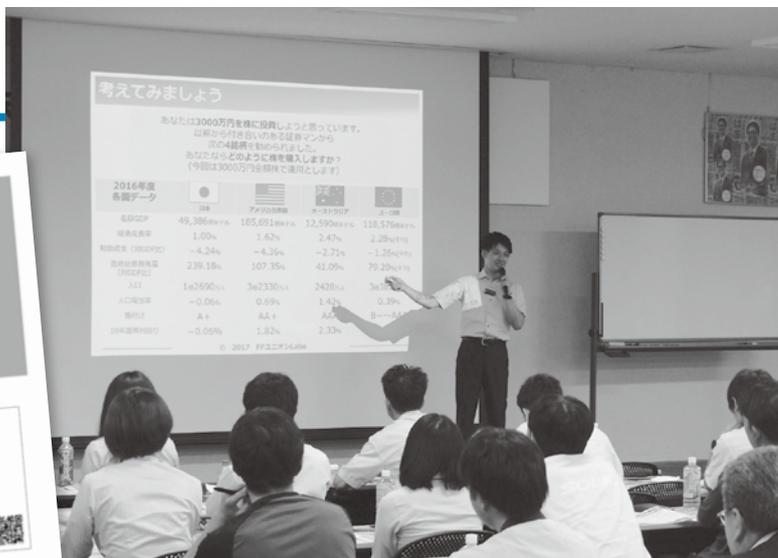
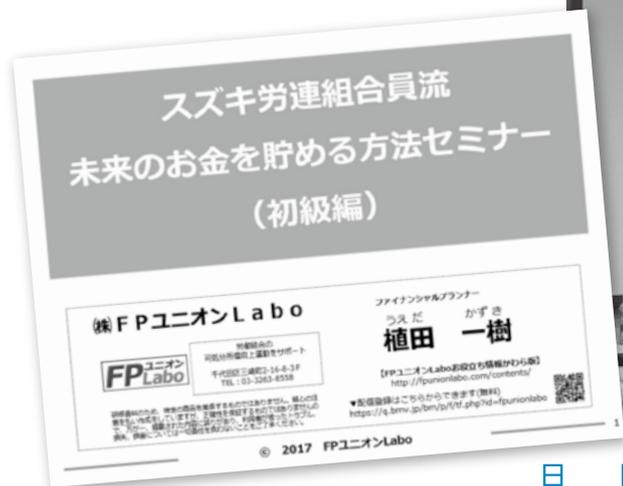


スズキ労連 渡部事務局長

- ・自動車総連は自動車産業全体、業種横断テーマを設定している。スズキ労連版は「スズキグループとそこで働く人の付加価値向上を目的にする」と整理した。テーマ設定にあたってはスズキの中期経営計画NEXT100をベースに、組合としても取り組めるもの①働く人、ユーザーの安全・安心の向上、②働く人の風土改革・人材育成、③スズキブランドの向上(二輪、船外機含む)の3つを選定し、これらのテーマの活動アイデア一例を紹介した。具体的活動の実施にあたっては、会社の理解・協力も必要なため、労使で協議していくという事に理解を求めました。

2017年9月27日(水) 加盟組合員 54名が参加

「未来のお金を貯めるセミナー」を開催しました



組合員だからこそ
利用できるんです!



講師のFPユニオンLabo植田一樹氏
大変わかりやすい説明が好評でした。

日 時 : 2017年9月27日(水) 18:30 ~ 20:30

場 所 : SUN会館3F大会議室

参加人数 : 54名(内男性39名、女性15名)

研修内容

- ①貯蓄のコツ
- ②預金だけで大丈夫?
- ③資産形成の方程式
- ④金融商品の選び方
- ⑤一般的な個人年金保険の仕組み
- ⑥自動車総連積立年金の仕組み
- ⑦損益分岐点の比較

受講者の声

- 自分が今どのような保険に入っているのかもっと深く理解することが大切だと思った。
- 損のない保険の活用をしていきたいです。
- 保険に入り過ぎない様に見直すことが必要と思った。
- 個人型確定拠出年金(iDeCo)が理解できた。

自身のライフプランを考え、まずは、掛け過ぎの無いように自分の保険の見直しをしましょう!

自動車総連積立年金の加入チャンスは年2回1歳でも若いうちの加入をおススメします。

次回募集は2018年5月です。

2017 連合平和行動参加報告

平和で安定した社会・暮らしの実現をめざして

2017 連合平和行動 in 沖縄

(岐阜スズキ労組、古田、舟橋2名参加)

- 2017年6月23日
 - 浦添市てだこホール
 - 連合加盟組織 1,100名名が参加
- 1.基調講演 講師 山城 克己氏
 - 2.平和式典

各来賓の方からメッセージがあり、「沖縄からの平和アピール(案)」が読み上げられました。GIビーチでは、今でも火薬が浜辺にあり、ライターで火を点けると着火するそうです。そして、次回平和行動開催地である連合広島へピースリレーが行われました。

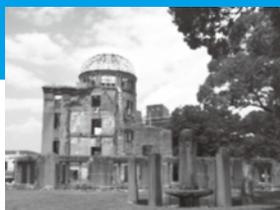


2017年平和行動 in 広島

(スズキ輸送梱包、伊藤参加)

- 2017年8月5日、6日
 - 上野学園ホール
 - 全国から2,315名が参加
- 1.ピースウォーク 2.連合2017平和ヒロシマ集会
 - 3.連合 原爆死没者慰霊式 4.広島市原爆死没者慰霊式・平和祈念式

相互理解こそ平和への道であり、ひとりの力は微力だけどそれは無力ということではない。という参加者の訴えが胸に残りました。



2017 平和行動 in 長崎

(スニック労組、中島参加)

- 2017年8月8日、9日
 - 長崎県立総合体育館メインアリーナ
 - 全国から2,953名が参加
- 1.平和ナガサキ集会
 - 2.被爆72周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典

72年前の事を、このまま風化させない為にも、労働組合で何ができるか、今回の平和行動に参加した事を組合員に伝えて行く事を役目と感じました。



2017 連合平和行動 in 根室

(スズキ労組、柏熊、宮口2名参加)

- 2017年9月9日、10日
 - 北方四島交流センター 納沙布望郷の岬公園
 - 全国から1,072名が参加
- 1.北方四島返還運動関係者セミナー
 - 2.2017平和ノサップ集会

「返還されないとしても、今よりもっと自由に四島に行けるようになり、ロシアの若者と交流を深めたい。」という参加者の言葉が印象に残りました。



スズキ労連 組織内議員 田口 章 静岡県議会議員 一般質問に登壇!



みなさん、こんにちは。静岡県議会議員の田口 章です。秋風が心地よい季節になりました。季節は良いのですが、政界はどうもスッキリしません。いきなりの衆議院解散→総選挙、そして希望の党が誕生し、野党再編が加速。公示までにも、さらにいろんな動きがあるような気がします。9月28日(木)の一般質問をご報告いたします。

今後の産業成長戦略について

〈背景〉

新聞報道で「EV(電気自動車)化」の文字を見ない日はありません。すぐ変わるわけではありませんが、自動車の構造変革は待ったナシです。自動車関連産業をいかに次世代産業につないでいくかは県の大きな課題です。



田口 章 議員

Q〈質問〉

これまでの本県経済を支えてきた輸送用機器製造業は、急速なEV化や自動運転の導入、さらにコネクティッドカーなどの新技術により、今後大きく変わることが想定される。県はさまざまな施策を実行しているが、産業構造の大きな転換への対応という視点を取り入れた、新たな産業成長戦略を検討すべきではないか。



難波 副知事

A〈答弁・難波 副知事〉

県は東日本大震災や円高の影響で落ち込んだ本県経済再生のため、2014年度、官民一体となって「産業成長戦略」を策定した。今年度はこれを改定し、IoTやAIなど技術革新への対応や人材の確保・育成に重点を置いた「産業成長戦略2017」を策定し取り組んでいる。一方、ご指摘のとおり、県内産業を取り巻く環境変化は予想以上に早く、経済環境や科学技術の著しい進展に的確に対応できるよう検討し、新たな産業成長戦略を検討していく。

創ろう！元気な浜松&静岡県

田口 章は持ち前のフットワークで、元気いっぱい活動しています。日常の活動は、ホームページやブログでも報告しています。インターネットがご利用できる方はぜひご覧ください。

で



どんなことでもOK!
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連
労働相談
窓口

仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活…
悩みはいろいろあるけれど、職場ではちょっと相談しにくいなあ。



こんな時にはお電話を!

0120-500-073

*月~金 9:00~18:00

相談無料・秘密厳守

【スズキ労連】機関誌に対するご意見・ご要望がございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838
e-mail : komatsu@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇

<http://saw.gogo.tc/>

*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関紙
共通パスワード… saw2007

【編集後記】

連合の平和4行動の参加特集を振り返ることで、「平和」であることがあたりまえ…と思いませんか?の問いを考える機会になりました。戦後72年が過ぎ戦争を知っている世代が少なくなってきた、戦争を知らない世代だけになってきています。この行動だけは後世に伝えるため続けていくべきだと思います。 まーつー